

## 目標達成計画

作成日:平成23年4月29日

## 【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	12	終末期、看取りのケアについては、身体の機能の低下がみられる頃より家族との話し合いをおこなってきている。	入居契約時に、十分に説明し納得して頂くようにする。必要な内容を吟味して書面にて同意をえるようにする。	1. 終末期、看取りのケアにて職員間で十分に検討し再度議論していく。医療との連携についても明確にしていく。書面にするための内容を検討していく。	一年間
2	20	利用者の中には、殺風景だったり、新しい物を買いきれず入居される方がおられる。	その方ならではの居室らしさが、醸し出せる居室の工夫をする。	入居時に家族と十分に話し合い、出来る限り馴染みな物にかこまれ生活出来るようにする。	時期入居者さまにはそのときから。入居中の方には、半
3	1	殆どの時間を一つのユニットで生活していることが多いが、個別のケアとの整合性がとれているのか。	集団で(大家族)でお互いを思いやる気持ちを大切にしながらも一人一人にあったケアを行い質の高い生活が送れる。	今後も利用者様のニーズに沿った生活空間を臨機応変に提供していく。一人一人を大切にされた介護計画を継続していく。(24時間シートを利用する)生活感がより味わえる空間作りを今後も工夫していく。	現在～
4	6	家族ノートがうまく利用しきれていない。	家族ノートを利用して家族の要望がよりくみとれるようになる。	担当制にして担当職員が家族との連絡等をこまめにとれるようにしていく。	6ヶ月
5	18	外に出る機会を増やしていく。	季節に関係なく、こまめに外に出る機会を増やし、季節を五感で味わえるようになる。	午前や昼食後などに外に出て風にあたる機会をつくる。	2ヶ月

注1)項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2)項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。